

これからも住みつづけたい村づくり

広報

やまぞえ

Graph Yamazoe Oct 2017 vol.613

10

創立30年の軌跡を祝して

もくじ

- みんなの広場 P2~4
瑞宝双光章受章おめでとうございます ほか
- 山添村議会議員が決まりました P5~8
- 議会だより P9~13
- 平成28年度決算報告 P14~17
- 今月の情報 P18~28

山添村農地利用最適化推進委員さんが変わりました。
収納事務を委託しています ほか

9月24日、山添中学校体育館で山添中学校創立30周年記念行事が行われました。

前半の式典では、全校生徒が10年分の写真10万枚から6,400枚を厳選して、1人100枚ずつ貼り付けて作成した共同制作作品のモザイクアートが披露されました。

後半のセレモニーでは、卒業生によるパネルディスカッションや吹奏楽団による演奏などが行われ、創立30周年を盛大に祝しました。 (関連20ページ)

10/7 保育園
なかよし広場



各所から元気な声が響きわたる、山添村がひとときわ
活気づく季節がやってきました。

「なかよし広場」「運動会」「体育祭」「村民体育大会」。
子どもから大人までが、様々な演技・競技でこれまでの
練習の成果をめいっぱい発揮しました。その勇姿を写
真でお届けします。

熱い声援がこだまする!
山添村スポーツの

秋



9/18 小学校
運動会

中学校 **10/4**
体育大会



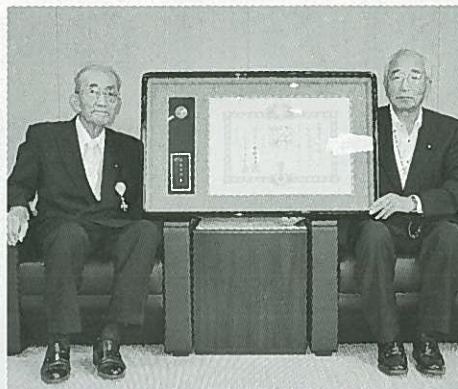
9/15
山添分校
体育大会



村民 **9/24~**
体育大会

8/1

**瑞宝双光章受章
おめでとーございます**



中植喜久さん（的野）が、平成29年8月1日付けの高齢者叙勲で、瑞宝双光章（教育功労部門）を受賞されました。

瑞宝双光章は、公務等に長きにわたり従事し、功績を残された方に贈られるものです。

中植さんは、奈良市立若草中学校就任から同市立精華小学校の学校長として退任されるまでの約40年間、熱心に教育活動に尽力されました。

この度の受章をお慶び申し上げます。

9/12

**ご長寿をお祝いします
長寿の方を訪問しました**

9月の高齢者保健福祉月間にあ

り、敬老事業の一環として、村長が村内の男女最高齢者、満100歳、満88歳の長寿者宅を訪問し、記念品を贈呈しました。

なお、来年満100歳を迎えられる植富江さん（遅瀬）には、内閣総理大臣からの祝い状と銀杯、奈良県知事からの祝い状をお届けしました。

皆様お体に気をつけて、いつまでもご健康でお過ごしください。

9/22

**山添アトムズ
優勝おめでとーございます**



橿原陸上競技場で、ゲートボールの県選抜シニアレディース選手権大会が行われ、山添アトムズが見事優勝されました。全国大会の予選を兼ねた本大会で優勝された山添アトムズは、来年5月に四国地方で開催

される全国大会に出場される予定です。選手の皆さんに温かな応援をお願いします。



9/21~30

**安全運転でお願いします
秋の交通安全県民運動**

子どもと高齢者の交通事故の防止を基本として、また、奈良県では、二輪車・原付車の交通事故防止に重点をおいて、秋の交通安全県民運動が実施されました。

本村では、9月22日に奈良県交通安全協会天理支部協会山添分会と山添分校の皆さんが、役場前と大橋前で啓発活動を行いました。

さらに、9月26日には、村内の保育園児を対象に「よい子の交通安全教室」が第一体育館（豊原）で開かれ、

10/1

**魚釣り楽しいね！
布目湖つり大会**



講師に村内駐在所と天理警察署から4名の警察官を招いて、安全な歩行について指導していただきました。

布目川漁業協同組合主催布目湖釣り大会が、今年も桐山さざなみ広場周辺で開催され、早朝から集まった多くの参加者が、釣りの腕前を競い合いました。

また、同時に開催された小学生以下対象の魚の掴み取りと釣り体験には、村内外から多くの子どもが集まり、逃げ回る魚を素手で捕まえたり、子供用の釣り竿で釣り上げたりして、生きた魚との触れあいを夢中で楽しめました。



山添村議会議員が決まりました

第17期議員の皆さんに抱負を述べていただきました

掲載は氏名の50音順、敬称は省略しています。



議長就任挨拶

爽やかで、「スポーツ・読書・食欲」の秋、一番良い季節がやって参りました。村民の皆様方におかれましては、ご健勝で過ごしのこととお慶び申し上げます。

このたびの議会役員改選におきまして、不肖私、伝統ある村議会議長という大任を拝し、身に余る光栄であると同時に責任の重さを痛感いたしております。

何分にも浅学非才の身ですが、議員同志と心を一つにして、微力ながらがんばる所存でございますので、一層のご支援をよろしく願います。

新庁舎、新村長さん、新副村長さん、新議員の新しいものづくめで村民の負託に応えて参ります。

「山添村第四次総合計画」「山添村観光ビジョン」をしっかり検証して、「住んでいてよかった、住みつけたい山添村」に取組んでいきます。

議会と執行機関との真摯な議論により議長として、安全安心、かつ活力のある村づくり実現に向けて、全力を尽くして参る決意でございます。

これからも皆さまのあたたかいご指導、ご支援をよろしくお願い申し上げます、就任の挨拶とさせていただきます。

山添村議会議長 福井新成



永谷 義博

この度の山添村議会議員選挙において、皆さま方の温かいご支援を頂き、村議会に送り出していただいたことを心より御礼を申し上げます。

4年前、政治にはまったく素人の私でしたが、私自身、私なりに勉強をしながら、一生懸命走り続けて参りました。

その4年間の成果として、
1、ふるさとセンター借地の買収
2、名阪国道の有料化に反対する決議案を国会に提出
3、神野山のつつじの再生と神野山の活性化

4、不法投棄されていた産業廃棄物の停止と処理
5、上津ダムアオコの対策による下流河川にホタルが増加
6、標高350mの名阪国道から流れ出る水による下流域の水災害の対策

などです。
当選させていただいた今、これからなくてはならないこと、それは、

1、どの地域でも人口が減少し、高齢者が増え、空き家が増えていること
2、野生動物によって耕作地が荒れ、休耕地が増えていること

です。これは、選挙中各地に回らせていただき、どの地域に行っても痛切に感じました。この問題は山添村だけではなく、日本全国の問題ですが、これから4年間はこのことを中心に、地域の皆さまのお考えを聞きながらともに取組みます。

山添村は合併をせずに独自で歩んでいます。あれから14年が経過しましたが、私自身合併しなかったことが良い方向に向かっていると感じています。

「笑顔あふれる地域づくり」「住んでいてよかった山添村」をめざして、精一杯頑張りますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



太田 清三

選挙戦になったおかげで、出馬を決意した頃の気持ちを一気に引き締め、その責任の重さが日増しに大きく感じるようになりました。

事務長以下役員の皆さまや出役頂いた皆さまの猛烈なご支援に支えられ、無事戦い終え、熱い熱いご支援でもって押し上げていただきました。これから私が、皆さまのご期待に沿わせていただき、誠心誠意がんばる所存でございます。

抱負は選挙公報で述べた4項目が主です。人口減少・交通の不便改善・里山の環境保全・自然災害の拡大防止対策について取組んでいきたいと考えております。

1年生議員の私が、どれだけの事が出来るのか全く未知数ですが、たくさん発生するであろう案件の中に、本当に山添村にとって喫緊の課題なのか判断を間違えることなく、言うべき意見は述べ、異なる意見は真摯に拝聴し、何事も是非々で対応したく思います。先輩議員の指導を受け、1日も早く議員活動ができるよう、努力して参ります。

抱負の中で最も取組みたいのは、人口減少問題です。とりわけ、若者や子育て世代の転出を抑制する手段を遑う発想で取組み、年々成果を挙げれば子育て世代の転入推進も可能となり、それは増える空き家対策にも繋がります。英才教育で「教育の村、山添」の確立と村内の交通網の整備推進が課題です。

何卒引き続きましてご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。



大谷 敏治

この度の山添村議会議員選挙におきましては、皆様の熱いお心とご支援によりまして、おかげさまで村議会議員3期目を迎えることができました。

これもひとえに私をご支持いただき、当選にむけてひとからならぬご尽力をいただいたおかげであり、心から深く御礼申し上げます。また、201票という私へのご支援の数は、一人一人が投票場へ足を運び、一人一人の手によって私の名前を書かれたものであることを思います。あらためて責任の重大さを痛感いたします。

幕末の偉人、西郷隆盛の「事大小となく、正道を踏み至誠を推し、一事の詐謀を用うべからず。」これは、大事な事であろうと、些細な事であろうと、人としての誠実を持って当たり、「いつわりのはかりごと」は、してはならないという意味です。西郷隆盛が残した数ある言葉の中からこの言葉を選んだのは、現在のように不透明感が強く、変化が早い時代にあればこそ事の大小にかかわらず、広い視野と誠実な真心を持って事に臨んでいきたい決意であります。

選挙戦において皆さまにお約束した「安心・安全な地域づくり」「にぎわう地域づくり」「住みよい地域づくり」実現のため、地域を歩き、皆さまの声に真摯に耳を傾け村政に届けるとともに、ただただ最善を尽くし強い責任感をもって責務の完遂のため、全力で取組んで参る所存でございますので、引き続きましてのご指導ご支援ご鞭撻を賜りますよう、心からお願ひ申し上げます。



奥谷 和夫

6期24年の経験いかし、いむらづくりへ

10票差の落選が出发点でした。「次があるから頑張れ」の声に励まされ、6期24年、皆さんにお世話に

なっておりまして。そして7期目の当選。皆さんの期待の声に、身が引き締まる思いです。

産廃の野焼きや不法投棄ストップなど環境を守る運動、市町村合併をせず「自立のむらづくり」を進める取組みなど、皆さんと力をあわせて「小さくても輝く自立のむらづくり」を進めて参りました。

今後4年間、

①国の悪政の防波堤となり、村民のくらしを守ります。国保の県一本化の中で、国保税の引き上げに反対し、国保税、介護保険料の引き下げに取組みます。

②コミュニティバスの運行地域拡大などで、村民の移動手段を確保します。

③山添村に負担を押し付ける「奈良モデル」の押し付けに反対し、引き続き「自立のむらづくり」をすすめます。

④地域資源を活かした観光、耕作放棄地解消や農業の活性化に取組みます。若い人たちが共同で働ける場所、住める場所を空き校舎・園舎などを活用し確保します。

⑤村民の声が届く村政、村民の声がいきる村議会へ、引き続きがんばります。議会報告会や「つどい」などを開催、「山添民報」などを活用した皆さんに知らせる活動に引き続き取組みます。議会の様子をインターネットで配信するよう村や村議会に働きかけます。

皆さんの引き続きご支援を心からお願いいたします。

川畑 和之



この度の山添村議会議員選挙にあたり、村民の皆さま方の温かいご支援を賜り当選させていただきました、誠にありがとうございます。

す。皆さま方からいただきました、1票1票の重みを忘れることなく、これからの1期4年間がんばる覚悟でございます。

1年生議員の私には、議会の内容はほとんど分かりませんが、村民の皆さま方のご意見を充分に聴かせていただき、議会に反映したいと思っています。

私は、この山添村、そして生まれ育った緑豊かなこの地域が大好きです。皆さま方にとってもこの山添村で良かったと実感できる村づくりに誠心誠意努力いたします。

今、山添村の課題といたしまして、少子高齢化農家の後継者不足による農地の荒廃また鳥獣被害。このような深刻な課題に微力ではございますが、がんばります。

これらの問題を、議会が一丸となって取組んで参りたいと思います。

どうぞ、今後とも村民の皆さま方のご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

下川 俊文



200人減少しています。

第一に子育て支援です。村外への人口の流出をいかに食い止めていくか、それは村内で子育てをし、がんばっていただいている子育て世代の方々への支援の充実が大切だと思います。

村内から高校へ通学させるのは、保護者の財政的な負担や登下校にかかる交通や送り迎えにも悩まれると思います。さらに、当の本人は体力的にも、また、クラブ等にも悩まれ大変な苦労だと思っています。村外で住まわせて生活をさせるのは心配だと、保護者共々出て行かれるケースが多いようです。

第二には、山添村は、農業が中心の村です。

高齢者不足に悩み、高齢化していく農家の方、さらには鳥獣害にも大変困っておられます。この農家に対して村はどれだけの支援をしているのでしょうか。農家に対してしっかりとした支援・対策を立てていかないと農家は続けていっていただけないのではないのでしょうか。

第三に、高齢者支援も含め、子どもが熱を出した、家の者がしんどいと言っている、そんな時いつでも受診できる診療所の構築です。

1, 子育て支援

2, 農業者支援

3, いつでも診療できる診療所の構築

この3点を重点的に推し進めていきます。

「山添村に住んでいて本当によかった。」と村民の皆さまが思えるように、3つの支援が実現するように取組んでいきます。

福井 新成



「村民ファースト」を合言葉に！

この度の村議会議員選挙にあたり、二期目の議席を与えていただきました事に、感謝いたしますとともに、責任の重大さを痛感しております。

「村長さん・議員の皆さん・庁舎」が全て新しく誕生しました。そんな中、選ばれた議員は、村民の皆さんの声をしっかりと聴き、行政に反映させなければ、皆さんの負託に応えることが大事であろうと考えます。

私が選挙期間中に訴えてきた中の一部を申し上げます。

①《村民第一》住民参加で開かれたむらづくり新庁舎に新風を起こし、庁舎に見合った「魂」を入れる

③人口減少「H52山添村人口予測2, 035人」における《3診療所のあり方》プロジェクトチーム発足

④神野山観光施設「維持費の見直し」の《民営化検討》プロジェクトチーム発足

⑤《ふるさと納税・シルバー人材センター》の早期実現

⑥《ふるさとセンター周辺地域の活性化》プロジェクトチーム発足

⑦山添村10か年総合計画の推進と執行状況の検証
空き家対策、少子化対策、鳥獣害対策等々、山添村にはたくさん課題が山積しています。【守りの行政から攻めの行政】に大改革することが、住んでいて良かった、と思える村づくりの第一歩と考えます。さあ、皆さんと一緒に始めましょう。



三宅 正行
人にやさしい社会、
穏やかな生活

この度皆さまの温かいご支援を頂き、4期目の議席を与えていただきました。心から感謝いたします。

さて、今の山添村は財政面から申しますと、概ね健全な状態にあります。おかげさまで新庁舎の建設も、大きな負担を後世に残すことなく終えることができます。しかし、今後も健全財政には、気を緩めることなく取組んでいかなければならないとも考えております。

村の人口減少が大きな影を落としてきております。特に、地域社会を支えてくれる若い人が少なくなってきたことが懸念されます。Uターン、Iターンを進めるとともに、人口減少に対応した社会にしていくことが求められます。住民同士の見守りや支えあいが必要です。また、数多くある役職の簡素化も必要ではないでしょうか。

高齢者の通院、買い物支援や学生の通学など、移動交通についての課題もございます。コミュニティバスや公共交通空白地有償運送が大きな役割を果たしております。これをさらに進めて、使いやすい物にしていく必要を感じております。

いずれにしましても、昨年策定しました第4次総合計画に基づき、行政を確実に進めていくことが最も必要なことと考えます。

今後とも、村民の皆さま方の温かいご指導とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



向井 秀充

「山添村を元気にしたい」との思いで、がむしゃらに挑んだこの度の選挙でした。

お蔭をもちまして、多くの皆さまから温かいご支持を頂き、村政の場のスタートラインに立たせていただきました。「頑張つてや、頼むで」との皆さまの声援に、改めて責任の重さを痛感し身の引き締まる思いであります。初心を忘れずに、地域の皆さま方の声にしっかりと耳を傾け、行政に繋いで参ります。

私は、自然がいっぱいで、優しい人々が暮らし、歴史と文化があふれる山添村が大好きです。「ええむらやまぞえ」を合言葉に、この村がいつまでも元気であり続けられますように、皆さま方とお約束をいたしました公約の実現に向け、着実に取組んで参ります。

山添村の魅力を村外に強力にアピールするため体制整備の充実。また農業施策では、国の補助事業を活用した新規就農者や農業後継者の確保、害獣の駆除、お茶など地元産品を使った特産品づくりを推進して、「お茶の里」の復活に取組んでいきます。高齢者や学生さんなど交通弱者の皆さまの対策として、福祉バスの増便とコミュニティバスとの乗合連絡の整備に取組みたいと考えています。

将来を担う若者や子、孫がこの村を誇りに思い、「いつまでも住んでいたい村」「友達に自慢できるふる里」になるよう、村づくりに全力で取組んで参りますので、これからもご支援をよろしく願っています。



吉矢 義彦

残暑もようやく和らぎましたが、皆さまにはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、私、この度の村議会議員選挙におきまして、地元地域をはじめ多くの皆さまの温かいご支援を賜りまして、4期目の当選を果たさせていただくことができました。

「住みやすい むらづくり」を目標に掲げ、「山添村に生まれてよかった、住んでよかった、住んでみたい」と思ってもらえる魅力ある「むらづくり」に取組んで参ります。

また、生活環境の向上には道路整備は必須条件であり、引き続き、道路改良の要望活動を地元の皆さまと共に積極的に行います。

そして、公共施設の跡地利用、増え続ける空き家の対策、地元「神野山」を中心とした観光資源を活用した観光力の向上にも力を注ぎたいと思います。

これらのことは、行政だけに任せるのではなく、私たち議員や村民の皆さま方と共に知恵を出し合い、自立の道を進んだ責任において「わがふるさと山添」が未来永劫絶えることなく輝き続けるようともにがんばりましょう。

これらを目標にしながら、誠心誠意がんばる所存でございますので、今後ともよろしく願っています。

議会だより

平成29年 第3回議会
定例会及び臨時会の結果

◆平成29年第3回

議会定例会の結果

第3回定例会を、9月13日から9月27日までの15日間の会期で開きました。

条例の一部改正、平成29年度補正予算及び平成28年度決算並びに人事案件等18件が提出され、採決の結果、全件可決・認定しました。

提出議案とその審議内容

議案とその審議内容を要約して掲載しています。

§ 条例 §

●特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について（全会一致で可決）

農業委員会等に関する法律の改正に伴い、農業委員及び農地利用最適化推進委員の活動、成果に応じた手当が新たに設けられました。

§ 予算 §

●平成29年度山添村一般会計補正予算（第1号）について

●平成29年度山添村国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について

●平成29年度山添村介護保険特別会計補正予算（第1号）について（賛成多数で可決）

※前記補正予算3議案については、一括して審議。12頁参照。

〈反対討論〉

下川俊文議員

一般会計について、教育費の中の工事請負費において、武道場LED取替工事が、同価格でランチルームのLED取替工事に組み替えられたが、その全額がランチルームに係る費用ではなかった。これまでもこの様な形で計上されていたのかと疑問を感じる。この予算については反対するとともに、今後は、明瞭な予算書を提出されるよう要望する。

〈賛成討論〉

奥谷和夫議員

一般会計について、地域おこし協力隊に係る報酬等、神野山の羊

舎等の改修設計、花香房の改修工事、外国人向け案内看板の予算が計上されている。地域おこし協力隊の活躍はめざましく、本村の将来に明るい展望をもたらすものであり、この予算については賛成する。

〈賛成討論〉

畑中重一議員

一般会計では、地域でかんばつておられるコミュニティナースの経費、ふるさと納税制度の経費、てん茶ライン増設工事への補助金等、また、国民健康保険特別会計では、県内各市町村共通である県単一国保に向けたシステム改修費等、さらに、介護保険特別会計では、新制度改正に伴う介護保険事務処理システムの改修等が計上されており、いずれも事業執行に必要な経費と判断し、これらの予算について賛成する。

§ 決算 §

●平成28年度山添村一般会計歳入歳出決算の認定について

●平成28年度山添村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

●平成28年度山添村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

●平成28年度山添村簡易水道特別会計歳入歳出決算の認定について

●平成28年度山添村下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について

●平成28年度山添村介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について

●平成28年度山添村大和高原北部地区基幹水利施設管理特別会計歳入歳出決算の認定について（賛成多数で認定）

※前記決算7議案については、一括して審議。14頁から16頁参照。

〈反対討論〉

下川俊文議員

一般会計の庁舎建設工事費について、工事の監理及び監督が出来ていなかったことで色々な問題が発生している。なぜこのようなったのか、責任の追及及び検証が未実施であることから反対する。

〈賛成・反対討論〉

奥谷和夫議員

一般会計について、役場新庁舎建設事業費が一番大きなウエイトを占めているが、本村の防災拠点として災害に対する備えができたことは評価する。しかし、太陽光発電からの火災発生における原因究明と再発防止、業者などへの損害賠償等に万全を期されるよう要望する。また、奈良モデルの押し付けによる消防費の支出増や、利用者問わず1割であるマイナン

バー制度の膨大な費用。費用対効果が強調される中、これらの国費や公費のたれ流しが続いていることは大きな問題である。以上の点を申し上げ、一般会計決算については賛成する。

国民健康保険特別会計については、国保税の引き上げに対し、国保運用基金を取り崩すことによって住民負担の軽減を図ってきたことは評価する一方、1人当たりの国保税引き上げは、村民の暮らしに最も影響を与えるものと考え

る。また、後期高齢者医療特別会計については、この制度は基盤が脆弱な上、医療費高騰がそのまま保険料の引き上げに繋がる仕組みとなっており、村民負担が大きく増加することから、元の老人保健制度に戻すべきである。

最後に、介護保険特別会計について、山添村は第5期まで県内で最も低い金額で推移してきた。一方で、平成27年度には大幅な引き上げや借入金返済、基金の積み増しも行われ、村民の暮らしにとって過大なものであった。

以上のことから、3つの特別会計については反対する。

〈賛成討論〉

永谷義博議員

介護保険特別会計について、黒字決算ではあるが、今年度で第7期の介護保険料が決定される。人口の減少と急激に増加する高齢者の対応を見据え、基金があるから取り崩すのではなく、身の丈に合った、将来を見据えた医療制度を考慮しながら保険料の検討を行い、村民の負担軽減に努めていただくよう要望し賛成する。

〈賛成討論〉

大谷敏治議員

庁舎建設工事関係、橋梁点検委託料、小学校のトイレ改修工事など村民の安全安心に繋がる予算が執行されており、高く評価する。

しかし、6月に竣工した防災拠点である庁舎に火災が発生したことは残念である。この件については、設計監理業者、工事請負業者から火災に関しての報告を受けたが、火災原因は特定できなかった。原因を究明し、村民、職員の不安を1日でも早く払拭されることを要望する。

また、各特別会計について、いずれも黒字決算であり適正かつ効率的に執行されていることから、一般会計並びに6つの特別会計について賛成する。

§ 計 画 §

- 辺地に係る総合整備計画の一部変更について（全会一致で可決）

岩屋地域における簡易水道施設整備事業について、財政上の特別措置を受けることが出来る辺地対策債を充当するため変更されました。

§ 人 事 §

- 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて（全会一致で同意）

- ・ 柴前利和氏（北野）
- 副村長の選任について（全会一致で同意）

・ 政辺範泰氏（大塩）

- 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（全会一致で適任）

・ 岩尾孝嗣氏（峰寺）

- 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（全会一致で適任）

・ 福山和代氏（大西）

- 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて（全会一致で同意）

・ 中窪章二氏（桐山）

§ 意見書等 §

- 全国森林環境税の創設に関する意見書について（全会一致で可決）

平成29年度税制改正大綱において、「市町村が主体となって実施する森林整備等に必要な財源に充てるため、個人住民税均等割の枠組みの活用を含め都市・地方を通じて国民に等しく負担を求めることを基本とする森林環境税（仮称）の創設」に関し、「平成30年度税制改正において結論を得る」と明記されたことから、森林・林業・山村対策の抜本的強化を図るための「全国森林環境税」の早期導入を強く求めるため、国に対し意見書を提出しました。

一般質問と答弁の要旨

質問と答弁を要約して掲載しています。

【奥谷和夫議員質問】

○小さくても輝く自治体フォーラム誘致について

2003年8月の市町村合併住民投票の結果を受けて、本村は「自立のむらづくり」を進め大きな成果を挙げてきた。このスタートの際に「小さくても輝く自治体フォーラ

ム」の全国集会に参加したことがそのきっかけとなった。今年の7月には、「第22回全国小さくても輝く自治体フォーラム」が鳥取県岩美町で行われた。次の点から、この全国フォーラムを誘致してはどうかと考えるが、村長の考えをお伺いしたい。

①現時点の到達点に立つて、山添村の取組みを全国に発信し、本村と同様にがんばる地方自治体を励ます取組みとなる。

②フォーラムに参加する自治体の経験を学び、本村の「自立のむらづくり」に活かす。

③誘致は、観光や農業など地元の経済にも積極的な効果をもたらすものとする。

【村長答弁】

平成15年2月、長野県で第1回のフォーラムが開催され、本村からも参加し、「小さくても輝く」という言葉を用い、自立の道を歩んできた。この間、行財政改革の基本姿勢を策定し、人件費を含む経常的経費の削減など、経費節減の努力を行いながら、住民との協働、小学校、保育園の統合、公共交通体系の見直し等を行い事業を展開してきた。その中には、他の自治体に誇れることもたくさんある。こうした情報発信や

近くで開催されるフォーラムの参加を検討し、今後の村づくりに活かしていきたい。

一方、誘致について、全国的に呼びかけるとなると、波及効果も期待はできるが、それなりの準備や体制づくりが必要となるので、もう少し様子をみて考えたい。

【大谷敏治議員質問】

○巨大災害やミサイル攻撃等の非常事態に対する危機管理と防災意識について

非常事態に強いむらづくりには、災害情報の提供、備蓄品の拡充、地域防災力の向上、職員の防災力強化が重要となる。次の事項についてお伺いしたい。

①防災、減災のむらづくりに向けて、これまでの取組みとこれから事業をどのように考えておられるのかお伺いしたい。

②災害時の事業継続計画（BCP）について、地域に見合った内容で策定することは重要である。BCPを策定することは、本村にとっても様々なメリットがあると考えますが本村の策定状況をお伺いしたい。

③国民保護計画について、ミサイル攻撃、大規模テロ、他国による武

力侵攻など国民保護法に基づき国民保護計画を策定しなくてはならないが、本村の策定状況をお伺いするとともに、弾道ミサイル等が発射され、本村に飛来・着弾する危険がある場合、どのような対策を考えておられるのかお伺いしたい。

【村長答弁】

村民に対する災害情報の提供については、防災行政無線の活用を基本に考えている。また、備品、備蓄品についての保管場所は既存建物での保管を基本に、毎年計画的に更新を行っている。今後、避難経路の指定や指定避難所の拡充も速やかに検討していきたい。

次に、災害時の業務継続計画については、現在、計画未策定の状態であるが、この度、完成した新庁舎は、耐震強度に若干の余裕を持たせた建物となっており、最小限業務継続はもとより、防災拠点としての位置づけとなっている。

次に、山添村国民保護計画については、平成19年に策定し、その内容は、武力攻撃事態や緊急対処事態における村の責務等を規定したものであるが、策定から10年が経過し、計画の再検証が必要である。またJア

ラートについては、村民に、システムの周知が十分できていなかったため、チラシ、防災無線、自治体放送を用いて警報が入った際に慌てることのないよう、周知したところである。

合わせて、ミサイルから身を守るためには、強健な建物が近くにあるかどうか確認する等、「自分の命は自分で守る」意識を持つことが必要である。訓練実施は、状況をみて適宜判断していきたい。

【下川俊文議員質問】

○新村長のこれからの取り組み方針・方向性について

高齢化が進む本村において、いつでも安心して診療が受けられる診療所の開設や、次世代や次次世代の山添村を背負っていつてもらう人々についての子育て支援策、鳥獣被害に大変苦労されている農家への支援策など必要と考える。次の事項について今後の取組みをお伺いしたい。

①診療所の今後の在り方について
②今後の子育て支援について
③鳥獣被害対策の支援について

【村長答弁】

診療所の今後の在り方について、基本的には前村長が進めてこられた

補正予算の内容

(単位：千円)

○平成29年度山添村一般会計補正予算(第1号)

補正前の額	補正額	計
2,843,000	77,360	2,920,360

総合行政システムP K G改修委託料、地域おこし協力隊報酬、ふるさと応援寄附金制度委託料、住基システム改修委託料、障害者自立支援給付費国庫負担金返還金、犯罪被害者等支援遺族見舞金、花香房補修工事の増額等。

○平成29年度山添村国民健康保険特別会計補正予算(第1号) 【事業勘定】

補正前の額	補正額	計
644,240	2,780	647,020

国保事業報告システム改修委託料、前期高齢者納付金、国庫負担金等返還金の増額。

○平成29年度山添村介護保険特別会計補正予算(第1号) 【保険事業勘定】

補正前の額	補正額	計
551,320	7,957	559,277

介護保険事務処理システム改修委託料、認定審査会支援システム改修業務委託料、介護給付費準備基金積立金の増額。

施策を継承し、そこに私なりの施策を盛り込みながら取組んでいきたいと考えている。

次に、今後の子育て支援については、今年度の予算において少額だという指摘もあったが、この施策に磨きをかけ、更に充実を図ることに力を注いでいきたい。

次に、鳥獣被害対策の支援については、有害鳥獣捕獲に対する報償金や、有害野生鳥獣被害対策施設の設定に対しての補助金を設けている。今後は、個人ではなく村民が協力して、有害鳥獣が人里や里山に出没できない環境づくりに努めるとともに、関係組織との連携を深め、捕獲強化に向けた支援対策の充実を検討する。

◆ 議会のあゆみ

7月18日	全員協議会
8月17日	全員協議会
9月7日	正副議長並びに各委員長会議
9月13日	全員協議会
19日	第3回定例会開会
21日	文教厚生委員会
22日	総務委員会
25日	むらづくり特別委員会
26日	総務委員会
27日	全員協議会
	第3回定例会閉会

◆ 平成29年第3回 議会臨時会の結果

第3回臨時会を、10月3日に開きました。〔会期1日限り〕

提出議案とその審議内容

議案とその審議内容を要約して掲載しています。

§ 予算 §

●平成29年度山添村一般会計補正予算(第2号)について(全会一致で可決)

※前記補正予算については13頁参照。

§ 人事 §

●監査委員の選任について(全会一致で同意)

・大谷敏治氏〔議員より選出〕

●特別委員会の設置及び委員定数について(全会一致で可決)

子どもの笑い声が絶えず聞こえていること、若者が活力に満ちあふれていること、高齢者が元気に生き生きとしていることなど、すべての村民が安心して暮らせるむらづくり

を実現することが課題であり、今期は、空き校舎の利活用、神野山観光力アップについて、更にテーマを絞り込んだ形で、議員の立場から専門的に検討するため、むらづくり特別委員会(定数5人)が設置されました。

※常任委員会及び特別委員会とは…提出された議案を審査するために設けられているのが委員会、本村では常任委員会として「総務常任委員会」と「文教厚生常任委員会」が設置されています。

また、いずれの常任委員会の所管にも属さない特定の案件を審査するために設置されるのが特別委員会といわれるもので、本村では「むらづくり特別委員会」がこの臨時会で設置されました。

●奈良県広域消防組合議会議員の選出について(全会一致で同意)

・福井新成氏〔議会選出〕

●山辺・県北西部広域環境衛生組合議会議員の選出について(全会一致で同意)

・下川俊文氏〔議会選出〕

補正予算の内容

(単位：千円)

○平成29年度山添村一般会計補正予算(第2号)

補正前の額	補正額	計
2,920,360	5,000	2,925,360

衆議院議員総選挙費の増額。



10月2日 全員協議会
10月3日 全員協議会
第3回臨時会
(会期1日限り)

◆ 議会のあゆみ

山添村議会構成表

(平成29年10月3日就任)

役職		氏名	役職		氏名
議長		福井新成	むらづくり特別委員会	委員長	奥谷和夫
副議長		永谷義博		副委員長	向井秀充
総務常任委員会	委員長	吉矢義彦		委員	吉矢義彦
	副委員長	大谷敏治		委員	三宅正行
	委員	福井新成		委員	福井新成
	委員	川畑和之	奈良県広域消防組合 議会議員		福井新成 (H29.10.3~H30.3.31)
	委員	向井秀充	山辺環境衛生 組合議会議員		永谷義博
文教厚生常任委員会	委員長	下川俊文			吉矢義彦
	副委員長	三宅正行			下川俊文
	委員	奥谷和夫	山辺・県北西部広域 環境衛生組合議会議員		下川俊文 (H29.10.3~H30.3.31)
	委員	永谷義博	監査委員		大谷敏治
	委員	太田清三			

就任挨拶

副村長

政辺 範泰



このたび、8月4日をもって退任された南副村長の後任として、はからずも森中村長の推薦をいただき、議会の選任同意を賜り、9月13日付けで副村長に就任いたしました。誠に身に余る光栄なことと感謝申し上げますとともに責任の重さを痛感し、身が引き締まる思いをいたしております。

もとより浅学非才であります、これまでの行政経験を活かし、山添村発展のため、奮闘努力する覚悟でございます。

地方自治体を取り巻く環境は大変厳しいですが、森中村長が掲げます「住んでいて良かった これからも住みつづけたい 山添村へ」の基本理念のもと諸施策の実現に向け、微力ではありますが職務に精励する所存であります。そのためには、村民の皆さまとの「協働」を念頭に、職員と一丸となって行政運営に当たらなければならぬと考えております。変わらぬご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます、就任の挨拶とさせていただきます。

平成28年度

決算報告

平成28年度の決算が確定し、9月に開かれた山添村議会第3回定例会で認定されました。

皆さまに納めていただいた大切な税金などが、山添村でどのように使われたのかを一般会計を中心にその概要をお知らせします。

一般会計の決算額は、2億874万円の黒字決算となっています。翌年度に繰り越す金額1億3,083万円を差し引いた実質黒字は7,791万円となりました。また、6つの特別会計決算はいずれの会計も黒字決算となりました。

厳しい社会情勢のなか、事業精査や効率的な予算執行などを行ってきたこともあり、この成果は村民の皆さまのご理解ご協力によるものです。また、決算書は、役場住民ホール内でご覧いただけます。

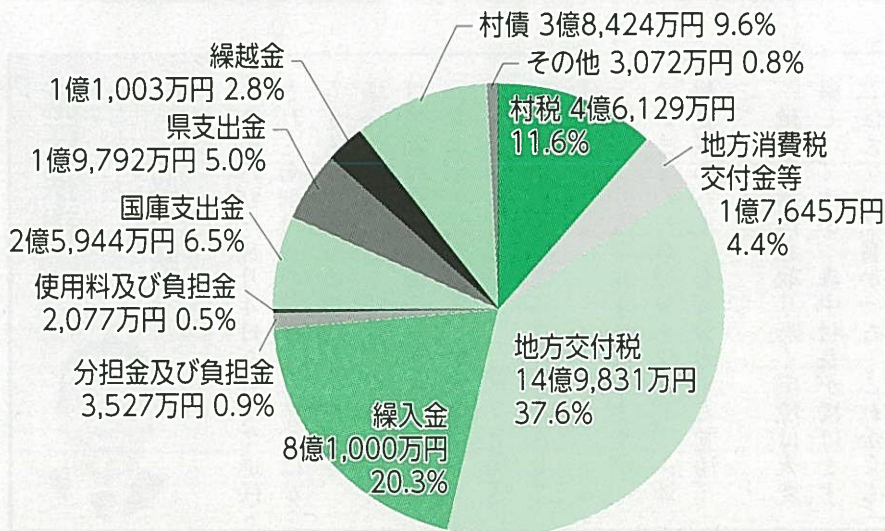
▼問い合わせ 財務会計室

平成28度会計別決算

区 分			歳入総額	歳出総額	差 引
一 般 会 計			39億8,444万円	37億7,570万円	2億 874万円
特 別 会 計	国民健康 保険	事業勘定	6億 936万円	6億 904万円	32万円
		診療施設勘定	1億6,142万円	1億6,142万円	0万円
	後期高齢者医療		5,079万円	5,071万円	8万円
	簡 易 水 道		1億5,420万円	1億5,420万円	0万円
	下 水 道 事 業		5,316万円	5,316万円	0万円
	介護保険	保険事業勘定	4億8,032万円	4億8,022万円	10万円
		サービス事業勘定	980万円	980万円	0万円
	大和高原基幹水利施設		4,196万円	4,196万円	0万円

※歳入・歳出の1万円以下の金額については、四捨五入しています。

一般会計歳入 39億8,444万円



歳入のうち、所得税などの国が徴収した税金の中から市町村の財政状況に応じて交付される地方交付税は、14億9,831万円と歳入の約38%を占めており、村の主要財源となっています。

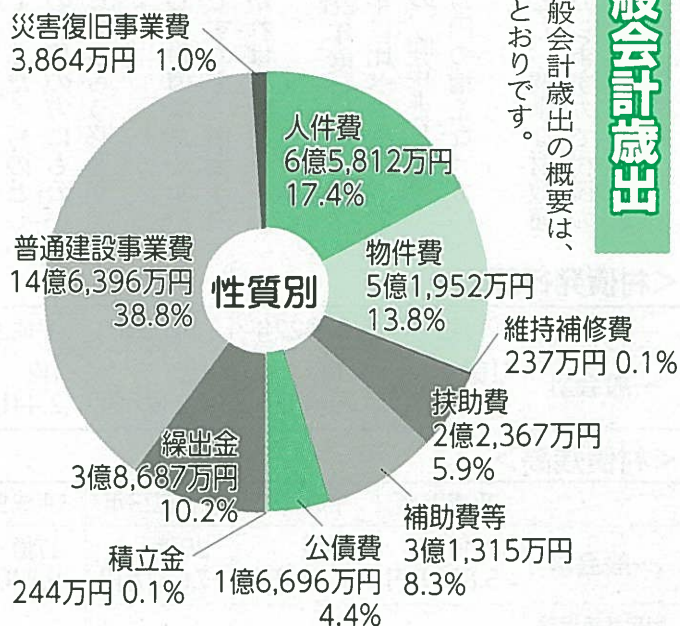
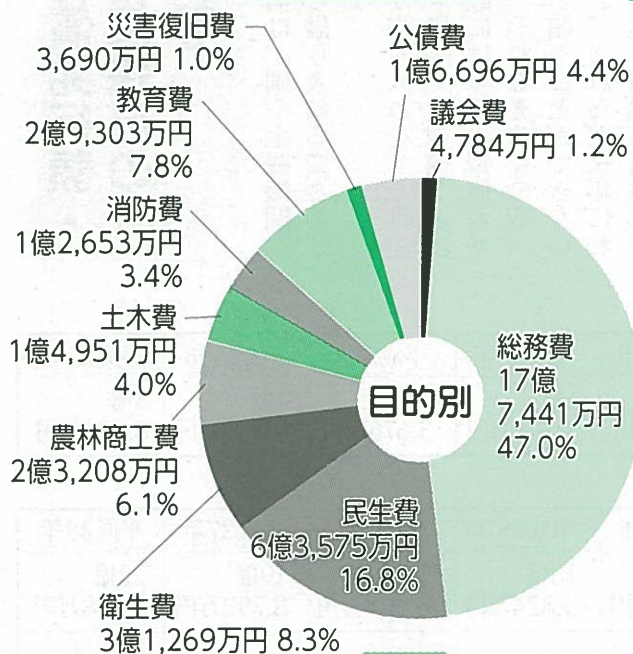
住民税や固定資産税などの皆さまに納めていただいた村税は、4億6,129万円で歳入の約12%となりました。

一般会計歳入

一般会計歳出 37億7,570万円

一般会計歳出

一般会計歳出の概要は、次のとおりです。



主要施策

総務費	電算事業	8,391万円
	庁舎等建設事業	12億6,448万円
	防災費	1,089万円
	公共交通バス運行事業	1,245万円
	観光事業	2,895万円
	地域づくり事業	836万円
民生費	福祉医療費助成事業	6,227万円
	福祉バス運行事業	289万円
	放課後児童クラブ運営費	679万円
	保育園運営費	1億1,683万円
	通園バス運行事業	264万円
衛生費	予防接種委託	404万円
	健康増進対策事業	777万円
	母子保健事業	204万円
	生活環境事業	1億4,401万円
	塵芥処理事業	3,381万円

農林商工費	土地改良事業	5,562万円
	地籍調査事業	3,804万円
	中山間地域等直接支払交付金	2,833万円
	有害鳥獣被害対策事業	550万円
	施業放置林整備事業	475万円
	商工振興事業	215万円
土木費	道路等維持事業	7,800万円
	道路改良事業	2,785万円
消防費 消防管理事業		1億1,708万円
教育費	教育振興事業	9,659万円
	通学対策事業	2,990万円
	社会教育振興事業	3,115万円
	保健体育事業	5,820万円
災害復旧費 公共土木施設災害復旧事業		2,351万円

歳入

村 税：皆さまが村に納めたお金
 地方交付税：所得税など国が徴収した税金の中から、各市町村が等しく行政運営できるように一定の算式で交付されたお金
 国庫支出金：事業など特定の目的の財源として国から交付されたお金
 村 債：事業を行うため、国や関係機関から借り入れたお金
 繰越金：前年度会計から本年度に持ち越されたお金
 繰入金：他の会計や基金から収入として繰り入れるお金

歳出

議 会 費：議会運営に使ったお金
 総 務 費：村の総括的な事務や事業に使ったお金
 民 生 費：高齢者、しょうがい者、児童などの福祉事業に使ったお金
 衛 生 費：保健衛生、ごみ収集処理に使ったお金
 農林商工費：農林業の振興、商工振興などに使ったお金
 土 木 費：道路や河川などの整備に使ったお金
 消 防 費：消防団の組織、活動、村民の生命財産を守るために使ったお金
 教 育 費：学校運営費用や公民館、体育館などの社会教育・文化・スポーツの振興に使ったお金
 災害復旧費：道路などの災害復旧のために使ったお金
 公 債 費：村の借金返済に使ったお金

村債発行額・ 村債残高の 推移

村債は、国や金融機関などから借り入れる資金のことです。

村が借り入れをする理由として道路や大規模な施設の建設には多額の費用がかかり、それをその年の収入だけで賄うことができないことと、これらが長年にわたって広く村民の皆さまに利用していただくものとして、後の世代の方にも公平に負担してもらう必要があるからです。

しかし、村債はあくまでも借金ですので、借金がふくれ上がれば村財政を圧迫します。

平成28年度村債残高は、平成21年に比べて減少しているものの、昨年より1億3,796万円の増となっています。

今後とも、健全な財政運営に努力しますので村民の皆さまのご理解ご協力をよろしくお願い致します。

<村債発行額>

	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
一般会計	1億 2,330万円	1億 2,000万円	1億 4,730万円	1億 2,441万円	1億 5,506万円	2億 3,676万円	4億 8,565万円	3億 8,424万円

<村債残高>

	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
一般会計	27億 5,820万円	23億 6,204万円	20億 7,622万円	17億 9,240万円	16億 3,824万円	16億 6,907万円	19億 8,792万円	22億 1,928万円
国民健康保険 (診療施設勘定)	—	—	—	—	—	—	—	—
簡易水道	10億 5,071万円	9億 9,276万円	9億 3,024万円	8億 6,320万円	7億 9,446万円	7億 3,233万円	6億 7,078万円	6億 749万円
下水道	4億 6,208万円	4億 3,562万円	4億 907万円	3億 8,149万円	3億 5,285万円	3億 2,309万円	2億 7,834万円	2億 4,823万円
合 計	42億 7,099万円	37億 9,042万円	34億 1,553万円	30億 371万円	27億 8,555万円	27億 2,449万円	29億 3,704万円	30億 7,500万円

平成28年度交際費執行状況

■ 山添村長交際費

項 目	件数(件)	金額(円)
慶 祝	26	227,160
弔 慰	2	18,000
会 費	6	97,000
賛 助	1	3,000
接 遇	0	0
見 舞	1	50,000
合 計	36	395,160

■ 山添村教育委員会交際費

項 目	件数(件)	金額(円)
接 遇	1	5,021
合 計	1	5,021

■ 山添村議会議長交際費

項 目	件数(件)	金額(円)
慶 祝	0	0
弔 慰	2	18,000
会 費	1	10,000
接 遇	2	25,141
合 計	5	53,141

村債発行額・村債残高の推移



平成28年度決算に基づく各指標値

(単位：%)

	本村の健全化判断比率等	国が定めた基準	
		早期健全化基準 (イエローカード)	財政再生基準 (レッドカード)
実質赤字比率	－ (－)	15.0	20.0
連結実質赤字比率	－ (－)	20.0	30.0
実質公債費比率	3.0 (5.6)	25.0	35.0
将来負担比率	－ (－)	350.0	－
公営企業 資金不足比率	簡易水道事業 ー (－) 下水道事業 ー (－)	20.0	－

※実質赤字比率、連結実質赤字比率、公営企業資金不足比率については、収支が黒字のため算定されず「－」で表示しています。又、()は平成27年度指標値です。

実質公債費比率推移



◆ 用語説明 ◆

健全化判断比率	実質赤字比率	一般会計等の赤字の状況を表す指標
	連結実質赤字比率	一般会計等に簡易水道や下水道などの会計を加えた全会計の赤字の状況を表す指標
	実質公債費比率	地方債(村の借金)の単年度返済額の負担の重さを表す指標
	将来負担比率	地方債の残高や公社・第三セクターにかかる債務など、将来負担しなければならない負債の大きさを表す指標
公営企業資金不足比率		公営企業ごとの赤字の状況を表す指標

健全化判断比率から見た

村の財政は…

普通会計の実質赤字比率、全会計の連結実質赤字比率は共に黒字で財政は健全な段階です。公営企業(簡易水道と下水道事業)も資金不足は無く健全です。

実質公債費比率については、公的資金の繰上償還や地方債発行の抑制により、平成19年度の24.9%をピークに、平成28年度には3.0%まで減少させることができました。しかしながら、村債残高は増加しており、今後も更なる繰上償還の実施や、地方債発行を必要最小限にとどめること等により、健全財政を維持します。

また、将来負担比率も行財政改革の推進や地方債の元利償還金の減少により、昨年度同様将来負担はありませんが、更なる財政の健全化に努めていきます。

平成28年度の財政健全化判断比率と 公営企業資金不足比率をお知らせします

自治体の財政悪化をチェックするしくみ(「早期健全化」と「財政再生」)の2段階を定め財政危機を早期に発見し健全化を促す)を定めた「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、平成28年度決算についての財政健全化判断比率及び資金不足比率をお知らせします。

10月22日(日)は 衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査の投開票日です

* 投票場所 *

村内各投票所(午前7時～午後6時)

* 期日前投票 *

投票日に仕事、旅行、レジャーなどで投票
出来ない方は、次のとおり期日前投票が出来ます。

【日時】 10月21日(土)まで 午前8時30分～午後8時

【場所】 山添村役場1階『期日前投票所』



～みんなそろって投票しましょう～

【投票出来る方】

18歳以上(平成11年10月23日以前
に出生)の日本国民の方で、平成29年7
月9日以前から山添村に住民登録があ
り、投票当日村内に住所を有する方。

※詳しくは、山添村選挙管理委員会(総務課内 ☎85-0041)までお問い合わせください。

山添村役場職員を募集します

◆ 一般行政職 5名程度 ◆

▶ 応募資格 昭和58年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学又は高等学校を卒業した人
(平成30年3月卒業見込みの人を含む。)又は、高等学校卒業程度の学力、知識を有する人

▶ 試験日時・内容

〈1次〉	日 時	平成29年11月19日(日)
		午前9時開始 (午後0時30分頃終了)
	試験内容	筆記試験(一般教養)、作文

〈2次〉	日 時	平成29年12月10日(日)
	試験内容	面接

◆ 保育士 1名 ◆

▶ 応募資格 昭和58年4月2日以降に生まれた人で、保育士の資格を有する人
(平成30年3月資格取得見込みの人を含む。)

▶ 試験日時・内容

日 時 平成29年12月10日(日) 午後1時開始
試験内容 作文、面接



▶ 採用予定日 平成30年4月1日

▶ 試験場所 山添村役場 3階会議室

▶ 応募期限 【一般行政職】平成29年11月6日(月) 【保育士】平成29年11月20日(月)
いずれも午後5時まで(郵送の場合、当日の消印有効)

▶ 応募方法 応募用紙に必要事項を記入、写真貼り付けのうえ、総務課まで持参するか、書留等確実な
方法で郵送してください。

応募用紙は総務課にあります。なお、試験に関する提出書類は一切返却しません。

▶ その他 応募資格がないこと、応募用紙記載事項が正しくないことが判明した場合は合格を取り消
すことがあります。また、卒業見込みの人・資格取得見込みの人が卒業・資格取得できなかった
場合は、採用を取り消すことになります。

▶ 試験に関する問い合わせ・応募先 総務課

今月の情報

INFORMATION

市外局番 ☎ 0743

役場へのご用の方は、迅速・便利な
直通ダイヤルをご利用ください。

総務課 85-0041

行政相談、人権相談、情報公開、
消費生活相談、議会、選挙、広
報、統計、消防、防災、防犯、交通
安全などに関する事

財務会計室 85-0416

出納・会計などに関する事

**住民課 85-0043
0044**

戸籍、印鑑登録、住民票、村税、
介護保険料、国民健康保険、諸証
明、国民年金、福祉医療、児童手
当などに関する事

保健福祉課 85-0045

社会福祉、保健・予防事業、生活
保護、介護保険、地域包括支援セ
ンター、保育園、診療所などに関
する事

環境衛生課 85-0047

簡易水道、下水道、公害、環境美
化、畜犬、エネルギーなどに関
する事

地域振興課 85-0048

商工業、観光、移住定住、地域づ
くり、地方創生、ふるさと納税など
に関する事

農林建設課 85-0046

農業委員会、農地・農業相談、農
林水産、地籍調査、道路、河川、災
害復旧などに関する事

教育委員会事務局 85-0049

学校教育、社会教育、社会体育、
生涯学習、文化財、公民館などに
関する事

山辺環境衛生組合

山辺衛生センター 85-0253

浄化槽維持管理、し尿の汲み取り

山添村農地利用最適化推進 委員さんが変わりました

【旧】谷 充 さん（北野区）

【新】中岡 宏美さん（北野区）

▼問い合わせ 農林建設課

収納事務を委託しています

村では、次のとおり収納事務を委
託しましたので、山添村会計規則第
17条第3項の規定により公表しま
す。

▼委託事務名

ふるさと応援寄附金の収納
(インターネットによる公金支払
い)の方法により代理収納されるも
のに限る)

▼委託先の住所及び名称

東京都港区東新橋1丁目9番2号
汐留住友ビル25階
ソフトバンク・ペイメント・サー

ビス(株)

▼委託期間

平成29年11月1日から

▼問い合わせ 財務会計室

消防署からお知らせします

☎ 85-0304



11月9日(木)～15日(水)
秋の火災予防運動を実施します

「火の用心 ことばを形に 習慣
に」をスローガンに秋の火災予防運
動を実施します。

これからの時期は、段々と寒くな
るにつれて暖房器具を使う機会が増
え、ちょっとした不注意で火事が発
生することがあります。

特に、石油ストーブへの給油の際
は、必ず火を消し「灯油」であるこ
とを確かめてから使用しましょう。

また、住宅用火災警報器の設置は
お済みですか。住宅用火災警報器の
設置が義務化され10年になります。

応急手当講習会

大切な人の命を救うために
正しい知識・技能を身に付けませんか

11月9日は「119番の日」です。
119番通報するときは、慌てず
ゆつくりと正確にお伝えください。

さらに、地震発生時にブレーカー
等の電気を自動的に止める「感震ブ
レーカー」は、電気火災を防止する
ために有効な器具ですので、設置を
おすすめします。

古くなると、電子部品の寿命や電池
切れ等により火災を感じできなくな
る恐れがありますので、10年をめや
すに交換しましょう。

心肺蘇生法(胸骨圧迫・人工呼吸)
やAED(自動体外式除細動器)の
使い方など、正しい応急手当の知識・
技術を身に付け、いざという時に慌
てず適切な応急処置が出来るように
消防署で学んでみませんか。
受講終了後に、普通救命講習Ⅰの

修了証を交付させていただきます。
お誘い合わせのうえ、ぜひご参加
ください。

▼日時 11月19日(日)

午前9時～正午

▼場所 山添消防署

▼内容 普通救命講習Ⅰ

心肺蘇生法及びAEDの取り扱い
等の応急手当

▼対象者・定員 当組合管内在住・
在勤・在学の方

▼定員 10名

▼参加費 無料

※他の講習会等については、奈良県
広域消防組合ホームページをご覧
いただくか、山添消防署救急課ま
でお問い合わせください。

奈良県最低賃金が
時間額 786円に
改定されました

【平成29年10月1日発効】

奈良県最低賃金はすべての労働者に適用
されます。ただし、特定の産業には特定最低
賃金が定められています。

▶問い合わせ 奈良労働局賃金室
☎ 0742-32-0206





教育委員会だより ☎85-0049



* 山添中学校創立30周年記念行事が開催されました(9月26日) *

昭和 62 年に豊原・波多野・東山の 3 中学校が統合され、山添中学校が誕生して 30 年が経ちました。

山添中学校では、これまでの地域や保護者の皆さんの支えと、卒業生の活躍に感謝を含めて、同校体育館で創立 30 周年記念行事を開催。第 1 部の式典では、学校長式辞や来賓祝辞、記念品贈呈に続いて、生徒代表の力強い誓いの言葉の後、全校生徒共同制作作品が披露されました。(※関連 1 ページ(表紙))



第 2 部のセレモニーでは、まず生徒会の司会進行のもと、スクリーンに映し出された写真で「山添中学校 30 年の歩み」が紹介されました。

次に、卒業生によるパネルディスカッションが行われ、卒業後全国で活躍する 6 名が山添中学校でのエピソードを語り合いました。それぞれ、山添中学校での生活が人生に大きく影響を与えていることや、村を離れて初めて村の良さに気がついたことなどを話し、最後に在校生に向けて温かなメッセージを贈りました。(写真上)

セレモニー後半では、夏休み前から練習してきた全校生徒による合唱「いつまでも」に続いて、M's Sound Factory (エムズサウンドファクトリー) による大迫力の演奏や山添中学校吹奏楽部との合同演奏が披露され、会場が楽しい雰囲気になりました。

最後に、参加者全員で校歌を斉唱し、楽しい時間を惜しみながら、次の出発点となる記念行事を締めくくりました。(写真右)。

参加卒業生名

写真左から、
池住瑞紀さん(H21年卒)、
飯田祥多さん(H13年卒)、
川畑夏唯さん(H23年卒)、
寺畑泰弘さん(H25年卒)、
岡田朱李さん(H23年卒)、
福谷昂子さん(H16年卒)



ベサニー先生が、すぐに使える英会話を紹介します

ベサニー先生のワンポイント英会話 Vol. 12

* Halloween is on October 31st. Happy Halloween!

(ハロウィーン・イズ・オン・オクトーバー・サーティー・ファースト・ハッピー・ハロウィーン!)

【訳】10月31日はハロウィーンです。ハッピー・ハロウィーン!

* What will you be for Halloween? I'm going to be Supergirl!

(ウォット・ウィル・ユー・ビー・フォー・ハロウィーン? アイム・ゴーイング・トゥー・ビー・スーパーガール!)

【訳】ハロウィーンに、何のコスチュームを着ますか。私はスーパーガールになります!

今月は、ハロウィーンに関する表現を学びましょう!



活動記録

実りの秋！稲刈りに挑戦しました(9/5)

やまぞえ小学校の児童らが、自分たちで田植えを行った菊岡さん(広代)の田んぼで稲刈りを体験しました。使い慣れない鎌に苦勞しながらも力を合わせて、たわわに実った稲を刈り取ることができました。収穫したお米はみそ汁と共に給食で振舞われ、みんなで美味しくいただきました。



また、給食で振る舞われたみそは、冬に農業委員会さんが耕作放棄地解消事業で栽培した大豆を使って、一緒に作ったみそです。このように、地域の方の協力により子どもたちの健やかな成長を見守る取り組みが進められています。



Let's enjoy English!

園児対象の英語学習会「英語であそぼう!」を開催(9/6)

異文化体験を通じた国際感覚豊かな子どもの育成を目的に、保育園での英語学習会「英語であそぼう!」を実施しています。今回さくら保育園の交流保育にあわせて、「英語であそぼう!」を実施しました。園児たちは「My name is～」と英語で自分の名前を発表したり、英語版かるたなどのゲームを行い、ベサニー先生と一緒に楽しく英語を学びました。



広瀬地区など村内に残る古文書を調査しました(9/7・8)

村内に残された古文書など歴史資料の散逸防止を目的に、奈良大学と共同で古文書調査を進めています。

今回の調査では、引き続き広瀬地区に残された古文書を中心に調査を行い、江戸時代の村絵図や大般若経をはじめ、明治から昭和にかけての行政文書など数多くの古文書を確認することができました。

村内に残る古文書など歴史資料の情報を広く集めています。情報をお持ちの方は教育委員会事務局までご連絡ください。



国際交流で白鳳短期大学の留学生が来村されました(9/8)

「YAMAZOE国際交流を進める会」が学校を支援して白鳳短期大学との国際交流活動が行われました。タイ、マレーシア、ネパール出身の留学生3名が本村を訪れ、やまぞえ小学校の児童たちと自国文化の紹介やゲームを通じて交流を深めるとともに、茶道や浴衣の着付け等の体験も行いました。また留学生たちは村内ホストファミリー宅で宿泊し、短期間での交流会でしたが、「異文化理解」の素晴らしい機会となりました。



地域の課題は地域の話し合いで! 地区別懇談会がはじまりました

山添村と山添村人権教育推進協議会では人権を尊重し、住みよい村づくり、人づくりをめざして、地域の「身近な問題について話し合う場」として地区別懇談会を実施しています。

今年度は的野、北野、菅生、遅瀬、中之庄、鶴山、三ヶ谷、毛原、助命、堂前での開催となります。開催日時等、詳細は自治体放送をご覧ください。皆様のご参加をよろしくお願いします。



動脈硬化予防教室のご案内

動脈硬化は、自覚症状がないまま徐々に進行し、脳卒中・心臓病・腎臓病などの重大な病気を引き起こす危険性があります。特に「血圧やコレステロール、中性脂肪、血糖値が高いといわれている方」は血管を傷つけやすく、動脈硬化の危険性が高くなります。

動脈硬化の恐れがある方!この機会に日頃の生活習慣を見直しましょう。

- ▶日 時 11月11日(土) 正午～午後4時(受付:正午から午後0時30分)
▶場 所 保健福祉センター 研修室
▶申込期限・方法 10月27日(金)までに保健福祉課へ電話でお申し込みください。



時 間	内 容
正午～午後2時	・血管年齢測定、血圧測定、体組成測定 ・試食コーナー(適塩具だくさんみそ汁、おにぎり) ・健康づくり体験コーナー など
午後2時～3時	講演会 「なるほど!動脈硬化がわかる」【講師:波多野診療所所長 水口 一三 医師】 聴いて得する!動脈硬化を予防するためのお話です。ぜひ、ご参加ください!
午後3時～4時	お話 「しなやかな血管づくりの秘訣」

* 動脈硬化予防のポイント *

◆食生活◆

- ◎コレステロールを多く含む食材(肉の脂身など)の摂り過ぎに注意しましょう。
- ◎主食、主菜、副菜をそろえて食べましょう。
- ◎血管を強くする食材(青魚、大豆、野菜など)を摂りましょう。
- ◎ゆっくり、よく噛んで食べましょう。
- ◎塩分の摂り過ぎに注意しましょう。
- ◎お酒の飲み過ぎに注意しましょう。(例:1日、ビールは500mL以内、日本酒は1合以内、休肝日をつくる)



◆生活習慣◆

- ◎毎日同じ時間に体重と血圧測定をしましょう。
- ◎年に1回は健診を受けましょう。
- ◎上手にストレス解消をしましょう。
- ◎規則正しい睡眠で休息をとりましょう。
- ◎体を動かす機会を増やしましょう。
(例:作業をしながらのストレッチ、駐車場で車を遠くに駐めて歩くなど)
- ◎禁煙しましょう。



▶問い合わせ 保健福祉課

イベント情報

毛原地蔵まつり

毛原長久寺境内の長い参道には100体余りの地蔵菩薩や大きな磨崖仏が刻まれ、他の寺院では見られない光景となっています。住職の講話、桂ひろばさんの落語やお楽しみ抽選会を行いますので、ぜひご来場ください。

日 時 11月4日(土)
午後1時～4時20分

場 所 長久寺境内
(山添村大字毛原)

問い合わせ 智龍公園地域観光開発協会
☎87-0136(山中宅)



片平あかねまつり2017

今年も『片平あかね』はスタイル抜群、美人揃いです。
ぜひ一度見に来てください。



日 時 11月23日(木)
午前10時～昼頃まで
場 所 山添村大字片平五月老人憩の家
(県道「奈良・名張線」沿い)

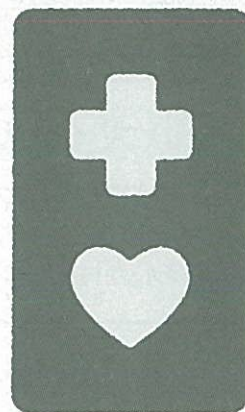
問い合わせ 片平あかね祭り実行委員会
☎85-0315(福山宅)

ヘルプマークを知っていますか？

『一見、健康に見えても援助が必要な方』
のためのマークです。

義足を使用している方、心臓や腎臓などのしょうがいにより、外見からは分からなくても援助や配慮が必要な方がいます。そうした方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることで、援助が得やすくなるために「ヘルプマーク」があります。

このマークを見かけたら、思いやりのある行動をお願いします。



ヘルプマーク

電車やバスの中で、席をお譲りください

外見では健康に見えても、疲れやすかったり、つり革につかまり続けるなどの同じ姿勢を保つことが困難な方がいます。



困っているようであれば、声をかけるなどの配慮をお願いします

突発的な出来事に対して臨機応変に対応することが困難な方や、立ち上がる、歩く、階段の昇降などの動作が困難な方がいます。



災害時は、安全に避難するための支援をお願いします

視覚障害や聴覚障害のために周囲の状況把握が難しい方、肢体不自由で自力での迅速な避難が困難な方がいます。



ヘルプマークは、保健福祉課で配布しています。



▶問い合わせ 保健福祉課

* なかよう歩こ会 秋の健康ハイキング参加者を募集します *

天川村の美しい渓谷沿いに洞川温泉まで続く遊歩道約7kmを歩くコースです。新緑に包まれた春。岩つつじ咲き乱れる夏。もえるような紅葉の秋。山水画のような冬。季節ごとの美しさも魅力の「みたらい渓谷」でダイナミックな渓谷美を堪能しましょう。



- ▶日 時 11月27日(土) ※小雨決行
- ▶場 所 天川村<みたらい渓谷方面>
- ▶集合場所・時間 保健福祉センター 午前8時集合
(帰着予定は午後5時頃。現地への往復は村マイクロバスで行います。)
- ▶参 加 定 員 先着25名
- ▶参 加 費 300円(保険料、駐車場代)
- ▶申 込 方 法 11月2日(木)までに保健福祉課へ電話またはファックスでお申込みください。
※気象状況により中止する場合は、当日の午前7時過ぎに参加者へ連絡いたします。
- ▶問い合わせ・申込み 保健福祉課 FAX85-0472

飼い犬・飼い猫との暮らし

飼い犬や飼い猫は大切な家族です。

動物と暮らすためには様々なルールがあります。ルールを守って、人と動物がともに気持ちよく暮らせる地域づくりを心がけましょう。

犬との暮らし



生後91日以上の飼い犬は、登録と毎年の狂犬病予防注射が必要です。

愛犬が死亡した時にも届出が必要です。



首輪とリードをつけ、放し飼いをしないようにしましょう。リードは愛犬の命綱です。交通事故などから愛犬を守りましょう。



エサを置きっぱなしにしないようにしましょう。害虫や悪臭発生の原因になるほか、近隣でのら猫などが繁殖するおそれがあります。エサは食べきれぬ分だけ与えましょう。



糞尿の始末はきちんとしましょう。悪臭や害虫の発生、また、近隣トラブルの原因となります。散歩の際は糞を持ち帰りましょう。

猫との暮らし



首輪や迷子札をつけて、のら猫との区別をしましょう。マイクロチップなどを利用すると迷子の予防になります。



トイレのしつけはきちんとしましょう。糞尿は悪臭や害虫の発生、近隣トラブルの原因となります。



エサを置きっぱなしにしないようにしましょう。害虫や悪臭発生の原因になるほか、近隣でのら猫などが繁殖するおそれがあります。エサは食べきれぬ分だけ与えましょう。



のら猫にエサを与えないようにしましょう。猫の繁殖につながり、不幸な命を増やしてしまいます。エサをあげる際は最期まで面倒をみる覚悟が必要です。

去勢・避妊手術助成金をご活用ください

山添村では、飼い犬・飼い猫・飼い主のいない猫を対象に、去勢・避妊手術にかかった費用の一部を助成しています。

【対象】

村内の住所で飼養している犬・猫、及び村内に生息している飼い主のいない猫

【助成金】

一律5,000円/頭

【助成条件】

- ◎飼い主が村内に住所を有していること。
- ◎販売目的に飼養している犬・猫でないこと。
- ◎手術実施日から2ヶ月以内に申請すること。
- ◎同一年度内(4/1～3/31)において1世帯1回の手術を限度とする。
- ◎飼い犬は登録・狂犬病予防注射を済ませていること。
- ◎飼い主のいない猫は捕獲した大字の区長の確認・承諾を受けること。
- ◎村税を完納していること。



※詳しくは環境衛生課までお問い合わせください。

山添村地域おこし協力隊活動の日々をご紹介します! Vol.5

やまぞえ協力隊 か・わ・ら・版!!

村内で活躍中の、地域おこし協力隊各メンバーとコミュニティーナースの活動の様子をお届けします。

* イベント盛りだくさんな夏でした *

山添村地域おこし協力隊第1号の瓦です。

8月には、かすががーでんの上津ダム見学会&木工体験教室やカントリーパーク大川での鮎のつかみ取り大会、9月にはかすががーでんで烏龍茶の茶揉み体験を行いました。ほかにも、東山夏祭りのイカ焼き販売、実務講習や研修を行いました。

また、10月22日開催の「フリーマーケットやまぞえ市場」の企画会議に参加しました。昔行っていた事業が復活しますので、足をお運びください。

村外からたくさんの方が、自然との触れあいを求め体験に来られます。村民の皆さんも、都市部の方との交流や体験にぜひお越しください。楽しいですよ!



* 星空のステージ、終了しました *

山添村地域おこし協力隊第2号の藤原です。

今年6月から神野山観光協会の中森さんと準備を始めた「星空のステージ」。7月15日にオープンし、毎週土曜日に実施。9月30日をもって無事終了しました。予約はどの日も満員または満員に近く、様々な人に興味を持っていただけました。

天候によって行えない日もありましたが、来ていただいた方には、満足していただけたかと思えます。

来年は今年の反省を活かして、より良いステージに出来たらと思います。



* 新たな放牧地を創設中です! *

山添村地域おこし協力隊第3号の田嶋です。

めえめえ牧場では、ただいま新たな放牧地を作り始め、数年前に使用していた場所を再利用して杭打ちや柵の取り付けを行っています。役場の地域振興課職員に協力していただき、少しずつ出来上がってきました。9月末から11月にかけて、7カ所に貸し出しているヒツジたちが牧場へ戻ってきたら、その子たちを放牧する場所になります。

冬には頭数が増えて賑わいますので、寒い時期ではありますが、モコモコになったヒツジたちに会いに来てくださいね!



* 健康教室や相談会などを実施しました *

コミュニティーナースの荏原です。

山添村に来て半年が経過し、その中で、村民の皆さんが健康におけるどんな悩みを持っているのか、少しずつ分かってきました。その悩みを少しでも解消できるような取り組みとして、9月21日に診療所の先生とともに、小規模ですが「夜回り先生の健康教室」を実施しました。

また、出張保健室としては、東山農協のガソリンスタンドで「なんでも健康相談」を実施しています。血圧測定も行っていますので、給油で立ち寄った際は気軽に声を掛けてください。

さらに、役場の保健福祉課の住民健診や子育てサークルの手伝いをしました。現在は、11月26日に東山公民館で行う催し物を企画中です。



★ お知らせ ★

協力隊やコミュニティーナースの活動及び今後の展開について、もっと村民の皆さんに知っていただくため、やまぞえふれあい祭りにて、山添村地域おこし協力隊のブースを出店します。かすががーでんの和紅茶とお茶請け(きなこ棒)の提供と、協力隊の活動や展望についての展示を行いますので、ぜひお立ちください!



<きなこ棒試作品作成中>

▶問い合わせ 地域振興課

新庁舎太陽光発電施設の火災について

去る8月21日(月)に発生した新庁舎太陽光発電施設からの火災につきまして、村民の皆さまに大変ご迷惑とご心配をおかけいたしました。竣工して2カ月余りでこのような事態となったことに対し、謹んでお詫びを申し上げます。

この度、原因究明及び今後の対応についての一定の方向づけができましたので、その内容について中間報告をさせていただきます。

【今後の対応】

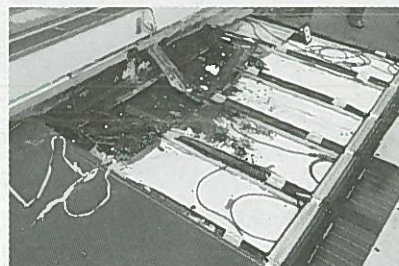
この火災に起因して被害を受けた部分の修復等については、施工事業者が責任をもって、瑕疵補修対応されることになり、原因となった太陽光パネルからパワーコンディショナーまでの配線もすべて新しいものと取替え、施工事業者による自主定期点検を頻繁に行うことと併せて、太陽光発電が停止している間の発電量に相当する額は、損害賠償としてお支払いいただくこととなりました。

なお、今後安全を担保する期間や損害賠償額の算定方法等について、施工業者と更に協議を行う予定です。

▶問い合わせ 総務課

【原因】

今回の火災の原因は、太陽光パネルとパワーコンディショナー(直流電流を交流電流に変換する器機)との間の配線に工事中何らかのキズ又は損傷があったことを気付かずに行い、その部分が短絡(ショート)して火災に至った可能性が最も高いと判断されました。



「3階屋根出火箇所」

農地を借りたい方、貸したい方を募集します



- ・高齢で耕作できなくなった農地を誰かに管理してほしい。
- ・農地を相続したけど農業はしないので、誰かに貸したい。



- ・農業経営を拡大したいので農地を借りたい。
- ・新規に本格的に農業を始めるので農地を借りたい。

こんな方は、なら担い手・農地サポートセンターへご相談ください。農地の出し手(貸したい方)から農地を借り受け、受け手(借りたい方)にマッチングします。

法律に基づき県知事の指定を受けた公的機関ですので、安心してご利用ください。

【募集期間】 出し手(貸したい方)、受け手(借りたい方)ともに随時受付ています。

※受け手(借りたい方)は年5回公表します。

【対象農地】 農業振興地域内の農地

※センターが農地を借り受ける条件は、農地として利用が困難でないこと、十分な受け手が見込めることです。

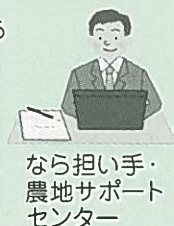
農地中間管理事業で農地を貸借するまでの流れ

①借受希望及び農地の貸付申込み



出し手から農地を借り受け
質借契約

②交渉及びマッチング



受け手に農地を貸し付け
質借契約

③農地の貸借



【問い合わせ】

▶公益財団法人 なら担い手・農地サポートセンター(農地中間管理機構)
☎0744-21-5020
〒634-0065
橿原市畝傍町53番地
HP:<http://www.nara-ninanou.sakura.ne.jp/>
▶農林建設課

COPD(慢性閉塞性肺疾患)予防講演会を開催します

COPDとは、「たばこ病」「肺の生活習慣病」とも言われる進行性の肺疾患です。咳や痰、労作時の息切れなどの症状が現れますが、自覚症状なく進行することも多く、近年患者数は増加しています。この機会に、自分や家族の肺について考えてみましょう。

▼日時 12月1日(金) 午後1時～4時

▼場所 平群町保健福祉センター・リズムへぐり 1階 研修室

生駒郡平群町西宮2丁目1-6

▼対象 県内に居住されている方

▼内容

【肺年齢(肺機能)測定】

●時間 午後1時～2時30分

●対象 現在及び過去喫煙者、その他健康面で気になる方

●定員 約50名(要予約申込み)

●測定者 臨床検査技師

【COPD予防講演会】

●時間 午後2時30分～4時

●講師 県立医科大学付属病院 病院准教授 吉川 雅則 氏

●定員 約70名(要予約申込み)

▼申込期限 11月17日(金)

▼申込方法 電話またはFAXで、住所・氏名・年齢・電話番号、ま

た、肺年齢測定希望者は、喫煙年数一日の喫煙本数もあわせてお申込みください。いずれも定員を超える場合は抽選を行い、測定決定者には予約券をお送りします。

▼問い合わせ・申込み

県郡山保健所健康増進課 母子・健康推進係

☎51-00196

Fax 52-6095

全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間を実施します

女性の人権に関わる問題全般について、ご相談をお受けします。相談は無料で秘密は厳守しますので、お気軽にご利用ください。

☎0570-070-810

※電話をかけた場所の最寄りの法務局に繋がります。携帯電話・PHSはご利用いただけませんが、IP電話はご利用できません。

▼日時 11月13日(月)～11月19日(日)

平日…午前8時30分～午後7時
土日…午前10時～午後5時

インターネット受付…24時間(回答は後日となります。)

▼対象 県内在住の女性

▼相談員 人権擁護委員及び法務局職員

▼問い合わせ 奈良地方方法務局人権

擁護課

☎0742-23-5457

「奈良労働局からのお知らせ」 11月は「労働保険適用促進強化期間」です

1人でも労働者(パート、アルバイトも含めます)を雇った場合、事業主は労働保険(労災保険・雇用保険)に加入する必要があります。

まだ、加入手続きされていない事業主の方は、従業員の方が安心して働けるよう、加入手続きを行ってください。

▼問い合わせ 労働基準監督署

公共職業安定所(ハローワーク)

奈良労働局総務部労働保険徴収室

☎0742-32-0203

JICAボランティアを募集します

技術や経験を活かし、開発途上国の人々と共に生活し、相互理解を図りながら行う海外でのボランティアです。なお、事業主体は、国際協力機構(JICA)が実施する政府事業です。

▼応募資格

【青年海外協力隊/日系社会青年ボランティア】

【シニア海外協力隊/日系社会シ

ニアボランティア】

日本国籍を有する40歳～69歳の方

▼募集締切 11月1日(水) 正午

▼問い合わせ 独立行政法人国際協力機構(JICA) JICA関西国際センター

☎078-261-0352

広報9月号2頁に誤りがありました。
×誤 「かすがーでん」・(人財)
○正 「かすががーでん」・(人材)
大変申し訳ございません。
お詫びし訂正いたします。

てんまるの山添村PR奮闘記



毎月10日は、
「てんまるの日」になったよ!
てんまるの日には、午後6時から6時30分まで、てんまるとふれ

あえる「てんまる広場」を役場住民ホールで開催します。

初回は11月10日(金)です。てんまるに会いにきてね!

自賠責保険・自賠責共済のご案内

「免許よし！ヘルメットよし！自賠責は？」

交通事故による死傷者数は年々減少傾向にあるものの、平成28年の事故発生件数は約50万件、死傷者数は約62万人と、国民の誰もが交通事故の被害者にも加害者にもなり得る極めて深刻な状況となっています。

交通事故は車社会の負の部分であり、被害者にとっても、加害者にとっても悲惨な結果をもたらします。

自賠責保険・共済はすべての車、バイク1台ごとに加入が義務づけられており、加害者の賠償責任を担保することで、被害者の基本的な賠償を保障する制度であり、被害者の救済を目的としています。

一人ひとりが、より一層自賠責制度の役割や重要性、保険金及び共済金の支払いの仕組みなどを十分に理解、認識することが大切です。

自賠責保険・共済なしでの運行は法令違反です！

自賠責保険・共済は万一の自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的に、自動車損害賠償保障法に基づき、原動機付自動車を含むすべての自動車に加入が義務づけられており、自賠責保険・共済なしで運行することは法令違反ですのでご注意ください。

▼問い合わせ 国土交通省近畿運輸

支局企画輸送・監査部門

☎5912151

奈良しごとiセンター・ならジョブカフェからお知らせ

“奈良で働きたい”“地元で活躍したい”そんなあなたをお待ちしています。

時間、講座内容、申込み方法等詳しくは奈良しごとiセンター・ならジョブカフェまでお問い合わせください。

講座等		月日	場所
企業合同説明会		10月28日(土)	奈良県文化会館 小ホール
就活セミナー	就活に欠かせない、自己分析	11月 8日(水)	ならジョブカフェ
	仕事の探し方	11月16日(木)	

▶問い合わせ 奈良しごとiセンター・ならジョブカフェ (奈良市西木辻町 93-6 エルトピア奈良内)
☎0742-23-5730 FAX 0742-23-5757

平和を、仕事にする。陸海空自衛官募集

種目	資格	受付期間	試験日
陸上自衛隊 高等工科学校生徒	推薦 中卒(見込含)17歳未満の男子で成績優秀且つ生徒会活動等に顕著な実績を納め、学校長が推薦できる者	11月1日~12月1日	平成30年1月6日~8日 (内1日)
	一般 中卒(見込含)17歳未満の男子	11月1日~ 平成30年1月9日	1次:平成30年1月20日 2次:平成30年2月1日~4日
賃貸学生 (技術)	大学の理学部、工学部の3・4年次又は、大学院(専門職大学院を除く)修士課程在学(正規の修業年限を終える年の4月1日現在で26歳未満の者(大学院修士課程在学者は28歳未満))	11月1日~ 平成30年1月9日	平成30年1月27日



◆ 詳しくは、自衛隊天理募集案内所まで ☎0743-63-2540

ホームページ: <http://www.mod.go.jp/pco/nara> e-mail: hq1-nara@pco.mod.go.jp

日(曜日)	学習メニュー	時 間	対象者	主催(申込先)	開催場所	備 考
1(水)	アレンジメントフラワー教室 (ちょっぴり大人ムードのクリスマスバージョン)	19:00~20:30	一般成人	波多野公民館	波多野公民館研修室	参加費 1,000 円
5(日)	ヨガ教室	9:00~10:30	一般成人	波多野公民館	波多野公民館研修室	参加費 500 円
	山添村を描こう教室	13:30~16:00	一般成人	波多野公民館	波多野公民館研修室	絵の道具一式、 消しゴム、鉛筆
12(日)	古文書入門講座	13:30~15:30	どなたでも	豊原公民館	豊原公民館研修室 (トマトホール)	材料費 300 円 申込み 11/5 まで
13(月)	ちぎり絵を楽しみましょう	9:00~12:00	一般成人	東山公民館	東山公民館大会議室	材料費 1,000 円
16(木)	ハーバリウム(植物標本)を つくりませんか!	9:30~11:30	一般成人	東山公民館	東山公民館大会議室	材料費 1,800 円
19(日)	伝統料理(豆腐作り) (できたての豆腐試食あり)	10:00~14:00	一般成人	波多野公民館	スポーツセンター調理室	参加費 500 円
25(土)	適塩クッキング part2 (秋の味覚をたっぷり使って 湯気もご馳走 蒸し料理)	10:00~13:00	一般成人	豊原公民館	豊原公民館調理室	保健福祉課共催事業
26(日)	発酵と美容 ー甘酒プリンでお茶しましょー	13:30~16:00	どなたでも	東山公民館	東山公民館大会議室	参加費 無料

教育委員会事務局 ☎85-0049 / 歴史民俗資料館・波多野公民館 ☎85-0250 / 東山公民館 ☎86-0001 / 豊原公民館 ☎87-0001

てんいち先生



子ども駅伝大会に出場する選手の指導を サポートしていただけの方を 募集しています!!

- ▶ 募集職種 子ども駅伝大会に係る指導のサポート
 - ▶ 期 間 12月中旬~3月3日
 - ▶ 募集人数 若干名
 - ▶ 応募期限 11月6日(月) まで
- ※詳細は、下記へお問い合わせください。
- ▶ お問い合わせ 教育委員会事務局



山添俳句教室

九月句会より

村手 圭子 選

メールやめ手紙したたむ夜長かな
紫蘇の穂を揚げくれし母ふと憶ふ
秋澄むや張子の寅は天仰ぐ
草の花屈み込みもす子規の庭
ポケットの浜砂払ひ夏惜しむ
爽やかや老犬勇む朝散歩
山寺の上棟祝ふ豊の秋
外れ樋雨鳴つてゐる野分かな
コスモスのあたり何時でも風のある
噴水の小ぶりや入れば園広く

奥谷いさ子
神田 幸子
北川 久子
田畑 茂代
西岡たか代
馬場 路哉
向井 弥栄
井ノ尾由美子
今西眞佐男
村手 圭子

毎月11日は
「人権を確かめあう日」です

11月13日(月)午前9時~11時30分まで、
新庁舎1階会議室1-3において「行政相談・人権相談」を開設します。
お気軽にご相談ください。
▼問い合わせ 総務課



山添ふれあいまつり2017

山添のおもてなしの心の詰まった「山添ふれあいまつり」で秋の1日を楽しもう！
なんでも市、特設ステージショー、お楽しみ抽選会などイベント盛りだくさん！

日 時 11月3日(祝)

午前9時～午後3時(雨天決行)

場 所 山添村ふるさとセンター
(主会場：多目的広場)

駐 車 場 総合スポーツセンターグラウンド
山添中学校グラウンド

※まつり会場には駐車場はございませんのでご注意ください。

※両駐車場からシャトルバスを運行しておりますのでご利用ください。

問い合わせ 山添村むらまつり実行委員会 (地域振興課内)

☎85-0048 <HP> <http://www.vill.yamazoe.nara.jp/>



第32回国民文化祭・なら2017

第15回 山添伝統文化こどもフェスティバル

今年は特別出演として「まつぼっくり少年少女合唱団」に来ていただきます。

誘い合わせて
見にきてね

日 時 11月19日(日) 正午～
場 所 ふるさとセンター ふれあいホール
問い合わせ 教育委員会事務局



出
演
展
示

- ・ オープニング
「山添小学校全校合唱・山添中学校吹奏学部」
- ・ 御殿万歳こども教室
- ・ ふるさと民話教室
- ・ わらべうた教室
- ・ 特別出演「まつぼっくり少年少女合唱団」
- ・ こども狂言教室
- ・ 書道教室紹介
- ・ 山添音頭 総踊り

編集後記

2年ほど前、広報担当になって初めて、一眼レフカメラ(デジタル)を使いしました。最初は、一般的なデジタルカメラとの違いが分かりませんでした。使っていく内に、画質の良さ等の違いが少しずつ分かってきました。

まだまだ腕は未熟で、使用する1枚のためにとにかくたくさん撮影しています。が、その中でも自分のイメージどおりの写真が撮れると、感激します。

(狩)

むらのうごき

平成29年10月1日現在()は前月比

◇人	□	3,676人	(6)
	男	1,751人	(5)
	女	1,925人	(1)
◇世帯数		1,357世帯	(3)
◇9月中の移動			
出生	0人	死亡	3人
転入	11人	転出	2人

※山添村に住所がある人の動きを表しています。